

仕 様 書

農 林 整 備 課

[illegible]

特 記 仕 様 書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町箱川 農地災害復旧工事（4）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
農業土木共通仕様書（令和4年4月）・農林土木工事施工管理基準（令和6年8月）広島県
土木工事共通仕様書（令和6年8月）・土木工事施工管理基準（令和6年8月）・写真管理基準（令和6年8月）広島県
※ 土木工事共通仕様書・管理基準、農林土木共通仕様書・管理基準は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・その他関連規格類

第2節 現場代理人等の兼務

受注者は、三原市が定める「現場代理人及び主任技術者の配置について（令和6年1月10日）」により、現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/143324.pdf>

第3節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第4節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 用地

現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（指定処分A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。
また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 有限会社竹田建設建設発生土第4受入地

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

3 産業廃棄物（搬出）

受注者は、流木等を現場外搬出する場合は、産業廃棄物処理計画書を提出し監督員の承諾を得た後に処理しなければならない。
産業廃棄物処理計画書には、次の関係書類を添付しなければならない。
産業廃棄物処理委託契約書（写）
処理業者の許可証（写）
積込・保管施設、中間処理施設、最終処分場までの運搬経路地図及び写真
受注者は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により、適正に処理されていることを確認するとともに、産業廃棄物処理状況のわかる写真とともに、施工管理資料として提出しなければならない。
また、受注者は平均的な大きさの流木の直径、長さを撮影し、施工管理資料として提出しなければならない。

第3節 その他

1 工事用機資材の仮置き

受注者が責任を持って確保すること。

2 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要にする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3 法定外の労災保険の付保

（１） 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。

（２） 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。

（３） 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

4 週休2日適用工事

本工事は、週休2日工事等の対象外とする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

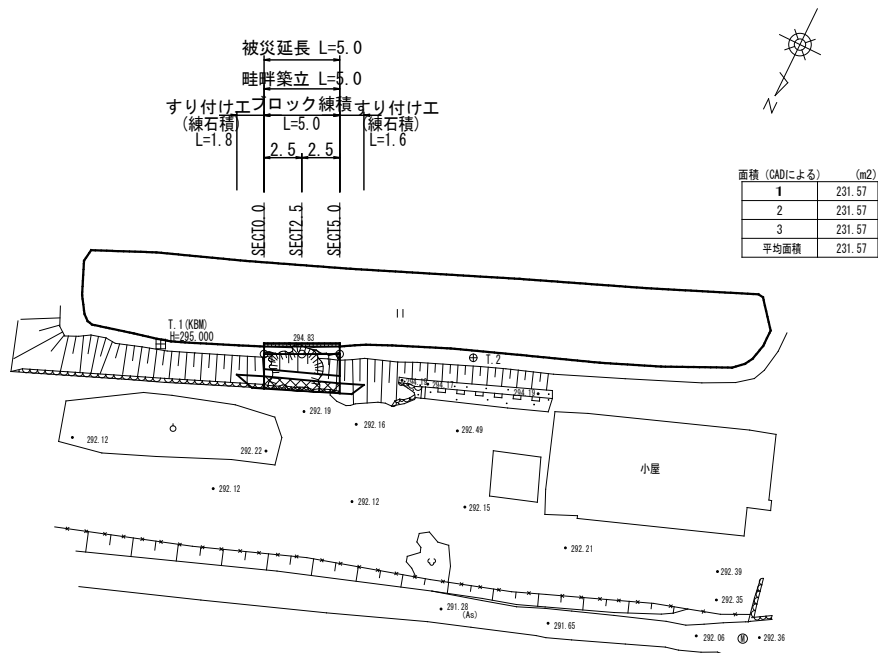
	費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	備 考
本工事費						
災害復旧工事			式		1	レベル 1
土工			式		1	レベル 2
掘削工			式		1	レベル 3
土砂掘削			m3		12	レベル 4
盛土工			式		1	レベル 3
盛土		砂質土	m3		8	レベル 4
残土処理工			式		1	レベル 3
残土処理		土砂	m3		7	レベル 4
畦畔復旧工			式		1	レベル 2
畦畔復旧			式		1	レベル 3
畦畔工			式		1	レベル 4
擁壁工			式		1	レベル 2
作業土工			式		1	レベル 3
床掘			式		1	レベル 4
埋戻			式		1	レベル 4
整形仕上げ工			式		1	レベル 3
法面整形			m2		7	レベル 4

工事数量総括表

頁0 -0002

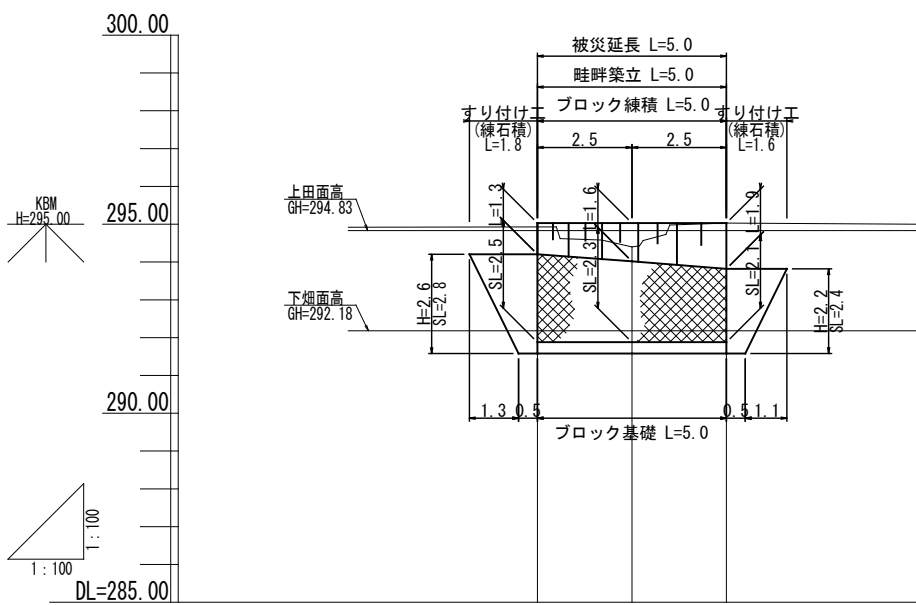
費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
コンクリートブロック工		式		1	レベル 3
コンクリートブロック基礎	A 3 0 0 - B 5 5 0 (盛土用)	m		5	レベル 4
コンクリートブロック工	滑面ブロック	m2		12	レベル 4
天端コンクリート		m		5	レベル 4
裏込工	RC-40	m3		5	レベル 4
すり付け工		式		1	レベル 3
練石積		m2		6	レベル 4
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
一般管理費計					
* * 工事価格計 * *					
* * 消費税相当額計 * *					
* * 請負工事費計 * *					

平面図 S= 1:250



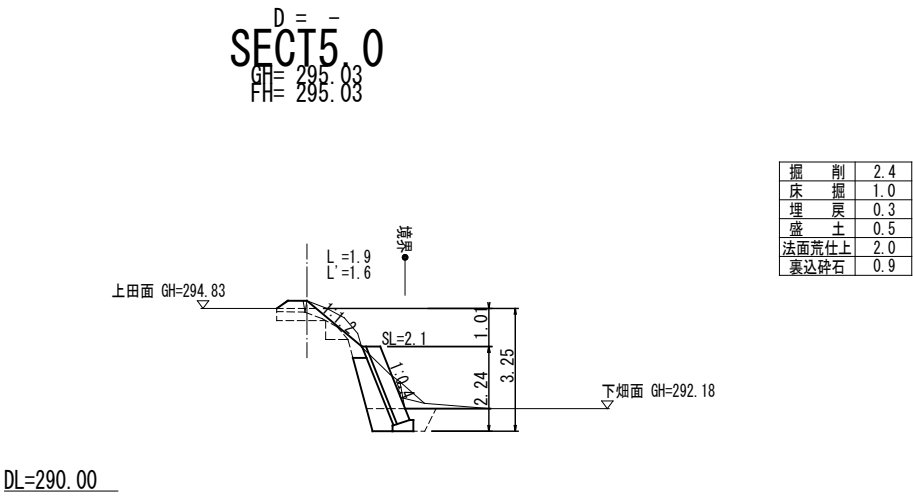
面積 (CADによる) (m2)	
1	231.57
2	231.57
3	231.57
平均面積	231.57

縦断図 V= 1:100
H= 1:100

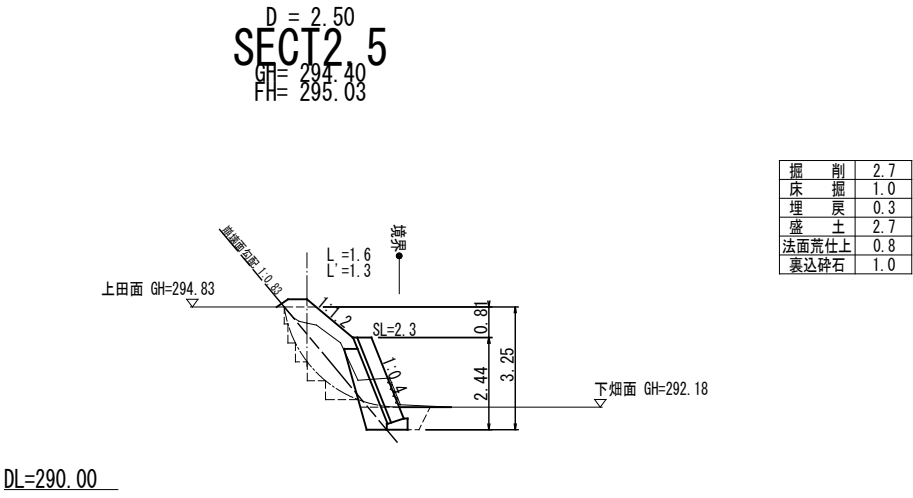


勾配	295.03	LEVEL L=5.0	295.03
計画高	293.03	293.03	293.03
地盤高	294.93	294.40	295.03
追加距離	0.00	2.50	5.00
点間距離	0.00	2.50	2.50
測点	SECT 0.0	SECT 2.5	SECT 15.0

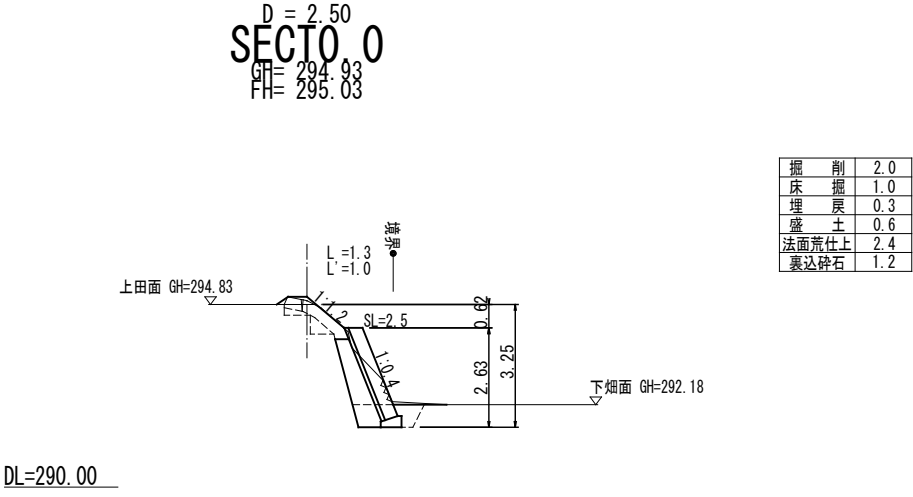
横断図 S= 1:100



掘削	2.4
床掘	1.0
埋戻	0.3
盛土	0.5
法面荒仕上	2.0
裏込碎石	0.9



掘削	2.7
床掘	1.0
埋戻	0.3
盛土	2.7
法面荒仕上	0.8
裏込碎石	1.0

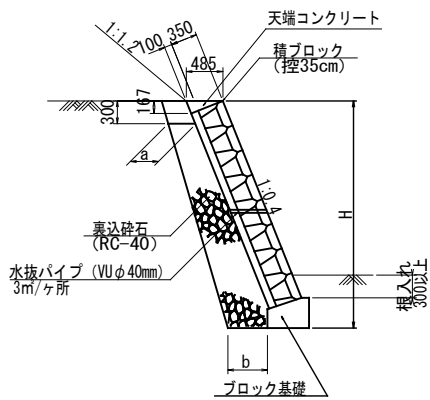


掘削	2.0
床掘	1.0
埋戻	0.3
盛土	0.6
法面荒仕上	2.4
裏込碎石	1.2

図面の名称		図面番号
令和6年7月24日豪雨災害 大和町 箱川 復旧計画図		1 / 2
測量	令和 年 月 日終了	
設計		
燃原図		
図複写		

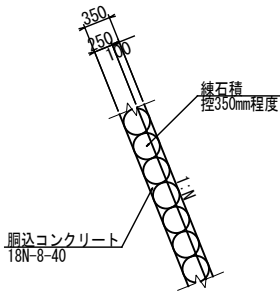
構造図

ブロック練積
縮尺=1:50

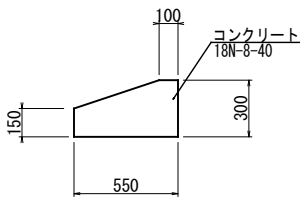


数量表			
測 点	H	a	b
SECT 0.0	2.63	0.36	0.59
SECT 2.5	2.44	0.36	0.53
SECT 5.0	2.24	0.36	0.53

すり付け工(練石積) 縮尺=1:50



ブロック基礎 縮尺=1:20



ブロック基礎 数量表			
名 称	規 格	単 位	10m 当り 数 量
コンクリート	18N-8-40	m3	1.31
型枠		m2	4.50

畦畔築立 縮尺=1:20

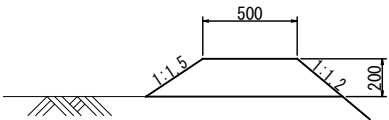


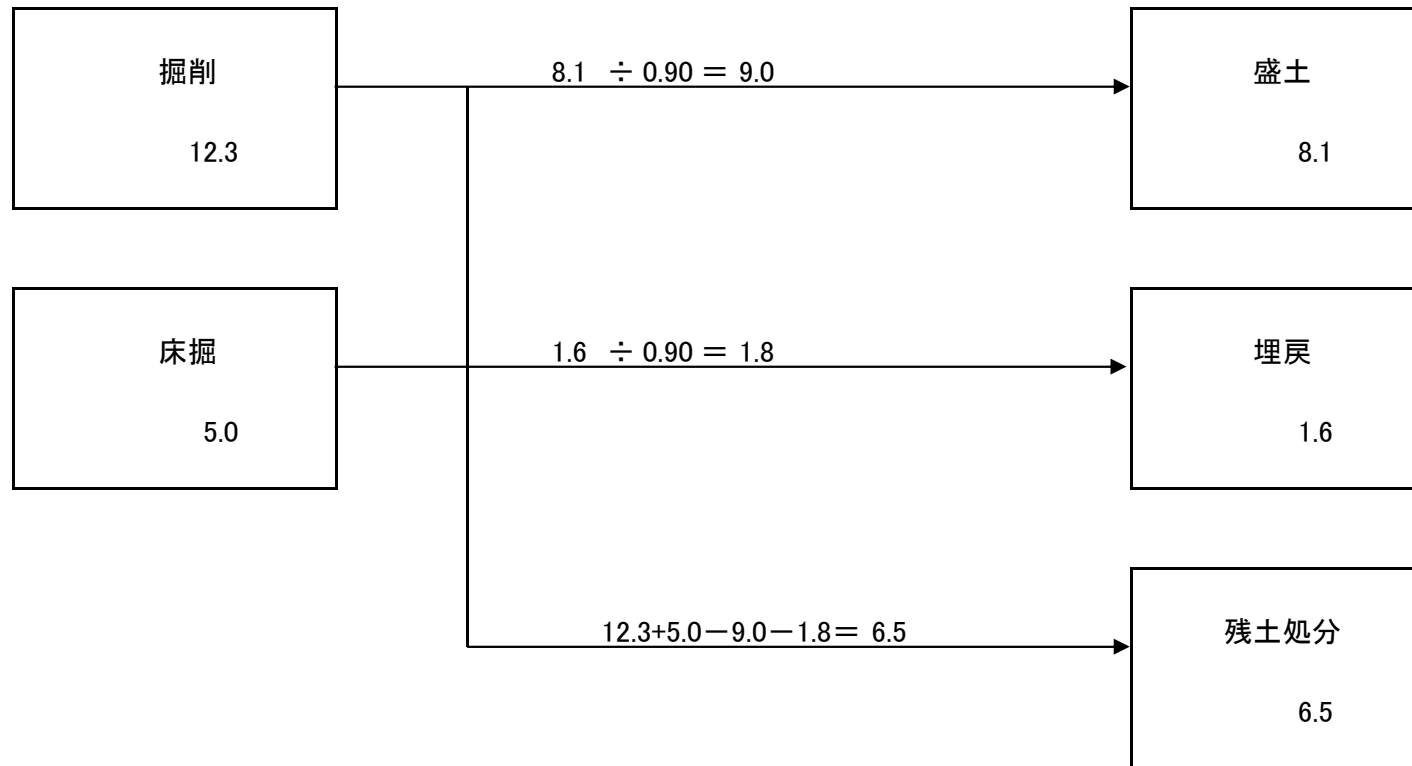
図 面 の 名 称		図面番号
令和6年7月24日豪雨災害 大和町 箱川 復 旧 計 画 図		2 / 2
測 量	令和 年 月 日終了	
設 計		
燃 原 図		
図 複 写		

参考資料

(農地災害復旧工事(4))

[illegible]

土 量 配 分 表



[illegible]

[illegible][illegible]

[illegible]

4/204

[illegible][illegible]

計第 - 表		ブロック基礎・天端コンクリート		10m当り	
ブロック基礎					
100 コンクリート 18N-8-40 150 550 300 天端コンクリート 天端コンクリート 積ブロック (控35cm) 1:1 2100 350 485 167 300 a 1:0.4					
種 別	規 格	計 算 式		数 量	
ブロック基礎				(10.0m当り)	
コンクリート	18N/mm2	$((0.150+0.300) \times 0.450 / 2 + 0.100 \times 0.300) \times 10.0$		1.31	m3
型枠	小型	$(0.150+0.300) \times 10.0$		4.50	m2
ブロック基礎	(L=5.0m)			(1.0式)	
コンクリート	18N/mm2	$0.131 \times 5.0 = 0.66$		0.7	m3
型枠	小型	$0.45 \times 5.0 = 2.25$		2.3	m2
天端コンクリート				(10.0m当り)	
コンクリート	18N/mm2	$(0.167 \times 0.485) / 2 \times 10.0$		0.40	m3
型枠	無筋	$0.167 \times 1.077 \times 10.0$		1.80	m2
天端コンクリート	(L=5.0m)			(1.0式)	
コンクリート	18N/mm2	$(0.167 \times 0.485) / 2 \times 5.0$		0.2	m3
型枠	無筋	$0.167 \times 1.077 \times 5.0$		0.9	m2

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 48 三原市(大和) 00-06.10.01(0)		
諸経費体系	9 公共(011015 ~)		
	当世代		前世代
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T 補正区分	01 ほ場整備工事 01 千円未満切捨 00 補正なし 05 中山間地域 03 計上しない 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし		

本工事費

内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
災害復旧工事										レベル 1	
土工		1		式						レベル 2	
掘削工		1		式						レベル 3	
土砂掘削		1		式						レベル 4	
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外		12		m3						00	
盛土工		12		m3						単第 0 -0001号表 レベル 3	
盛土 砂質土		1		式						レベル 4	
機械併用盛土(小規模土工)		8		m3						00	
		8		m3						単第 0 -0002号表	

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土処理工						レベル 3
	1		式			
残土処理 土砂						レベル 4
	7		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離9.0km以下(7.0km超)						00
	7		m3			単第 0 -0005号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる						
建設発生土受入費 土砂						00
	7		m3			
畦畔復旧工						レベル 2
	1		式			
畦畔復旧						レベル 3
	1		式			
畦畔工						レベル 4
	5		m			
畦畔復旧工 天端幅 0 . 2 0 m ~ 0 . 5 0 m程度						00
	5		m			単第 0 -0006号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
擁壁工										レベル 2	
		1		式							
作業土工										レベル 3	
		1		式							
床掘										レベル 4	
		5		m3							
床掘り 土砂 上記以外(小規模)										00	
		5		m3						単第 0 -0008号表	
埋戻										レベル 4	
		2		m3							
機械併用埋戻(小規模土工)										00	
		2		m3						単第 0 -0009号表	
整形仕上げ工										レベル 3	
		1		式							
法面整形										レベル 4	
		7		m2							
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土										00	
		7		m2						単第 0 -0010号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリートブロック工									レベル 3	
	1			式						
コンクリートブロック基礎 A 3 0 0 - B 5 5 0 (盛土用)									レベル 4	
	5			m						
ブロック基礎工 A 3 0 0 - B 5 5 0 (盛土用)									00	
	5			m					単第 0 -0011号表	
コンクリートブロック工 滑面ブロック									レベル 4	
	12			m2						
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB									00	
	12			m2					単第 0 -0014号表	
天端コンクリート									レベル 4	
	5			m						
天端コンクリート 無筋構造物 18-8-40BB 控35cm									00	
	5			m					単第 0 -0015号表	
裏込工 RC-40									レベル 4	
	5			m3						
裏込碎石 RC-40									00	
	5			m3					単第 0 -0017号表	

本工事費

内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
人力荒仕上げ（整形工） 土砂						00
すり付け工	8	m2				単第 0 -0018号表 レベル 3
練石積	1	式				レベル 4
石積(練石)(複合) 雑割石 直高2.0mを超え2.5m以下 18-8-40BB RC-40	6	m2				00
直接工事費	6	m2				単第 0 -0019号表
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						

本工事費

内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価							
一般管理費率分							
一般管理費計							
* * 工事価格計 * *							
* * 消費税相当額計 * *							
* * 請負工事費計 * *							

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 標準以外
SPK24040001
材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 単第 0 -0001号表
1
標準単価: m3 当り
2,592.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

单第 0 -0002号表

頁0 -0009

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)

SPK24040007

単第 0 -0003号表

土砂

小規模(標準以外)

1

m3 当り

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,768.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

单第 0 -0004号表

頁0 -0011

10

m3 当り

[illegible]

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間無し 距離9.0km以下(7.0km超)

単第 0 -0005号表
1
標準単価: 4,644.6000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=37 距離9.0km以下(7.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0013

蛙畔復旧工

天端幅 0.20m ~ 0.50m 程度

单第 0 -0006号表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

バックホウ運転 (賃料)

クローラ型山積0.45m³ (平積0.35m³)

单第 0 -0007号表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 単第 0 -0008号表

1
標準単価: m3 当り
2,170.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

单第 0 -0009号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比: 12.42%

SPK24040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 75.20%

材料構成比: 12.38%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0010号表

1

標準単価:

m2

当り

433.3700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	12.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

頁0 -0018

ブロック基礎工

A 3 0 0 - B 5 5 0 (盛土用)

单第 0 -0011号表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0012号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

労務構成比:

37.88%

材料構成比: 58.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

34,650.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.49%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	56.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0020

コンクリート

SPK24040153

单第 0 -0012号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

勞務構成比：

37.88%

材料構成比: 58.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

34,650.0000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0013号表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施 工 単 価 表

頁0 -0022

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

18-8-40BB

単第 0 -0014号表

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

頁0 -0023

天端コンクリート

無筋構造物 18-8-40BB

控35cm

单第 0 -0015号表

10

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

現場打天端コンクリート

SPK24040052

単第 0 -0016号表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.63%

労務構成比: 64.40%

材料構成比: 32.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

60,947.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.63%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.70%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.42%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0025

現場打天端コンクリート

SPK24040052

单第 0 -0016号表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.63%

勞務構成比：

64.40%

材料構成比: 32.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

60,947.0000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

裏込碎石

SPK24040035

単第 0 -0017号表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.40% 労務構成比: 68.06% 材料構成比: 27.54% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 6,281.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.38%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.53%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	22.92%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0027

裏込碎石

SPK24040035

单第 0 -0017号表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.40% 労務構成比: 68.06% 材料構成比: 27.54% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 6,281.2000

[illegible]

人力荒仕上げ（整形工）
土砂

頁0 -0028

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

石積(練石)(複合)

SPK24040061

単第 0 -0019号表

雑割石 直高2.0mを超え2.5m以下

18-8-40BB RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.84%

労務構成比:

66.68%

材料構成比:

28.48%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

24,831.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.84%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	34.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	17.36%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	8.34%		石工		RTPC00017 RTPT00017
特殊作業員	3.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	24.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
再生クラッシャラン 40~0mm	2.14%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008

施工単価表

頁0 -0030

石積(練石)(複合)

SPK24040061

单第 0 -0019号表

雜割石 直高2.0mを超え2.5m以下

18-8-40BB RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.84% **勞務構成比:**

66.68%

材料構成比: 28.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

24,831.0000

[illegible]

位置図

(34.501641 132.897661)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。